

世羅高等学校同窓会 28

同窓会会報

2026 September

Contents

ご挨拶
同窓会事業計画・予算
同窓会総会及び交流会・懇親会の報告
同窓生だより
SERA-NOW！世羅高の今

支部等活動報告
世羅高創立130周年特集
2021年から2025年の世羅高校・同窓会のあゆみ
お知らせ





同窓会会長
まつ くら くに お
松浦 邦夫
(昭和45年卒)

創立130周年の節目に 伝統の絆を未来へ紡ぐ

同窓会の皆様におかれましては、盛夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動ならびに同窓会事業に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。また、皆様のお

手元にこうして令和8年度の同窓会報をお届けできますことを、大変嬉しく存じます。

さて、私たちの母校である広島県立世羅高等学校は、明治29年に千葉三郎先生が深遠なる教育理想を掲げて創設された私塾「甲西会」を起源とし、本年をもちまして創立130周年という記念すべき大きな節目を迎えることとなりました。この一世紀を超える輝かしい歴史のなかで、2万人を超える有為な人材が社会へ羽ばたき、国内外のあらゆる分野で主軸として活躍されていることは、私たち同窓生共通の至上の誇りであります。

近年、母校を取り巻く環境は急速に変化しておりますが、その中であっても、校訓「文武不岐」のもとで真摯に努力を重ねる現役高校生たちの活躍には目を見張るものがあります。全国高校駅伝競走大会における伝統の継承と飽くなき挑戦をはじめ、農業経営科や生活福祉科、普通科など各学科における地域と連携した先進的な学び、さらには国際交流やボランティア活動など、多方面で未来を切り拓く後輩たちのひたむきな姿は、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれます。

この予測困難な時代だからこそ、世代を超えた卒業生同士のネットワークと、母校との強い絆が持つ意味はこれまで以上に大きいと考えます。同窓会といたしましても、130周年という記念すべき節目を機に会員相互の親睦をさらに深め、母校のさらなる発展と、夢に向かって挑戦する後輩たちを物心両面から力強く支援していく所存です。

結びに、母校の益々の弥栄と、会員の皆様の今後ますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、寄稿の挨拶といたします。



校長
ひらの つよし
平野 剛

130年の歴史と 伝統の継承を

世羅高等学校は本年9月に創立130周年を迎えます。130年という長きにわたり、脈々と歴史と伝統を受け継いで来られたのも、歴代の同窓会長・会員の皆様、PTA会長、PTAの皆様、世羅町長をはじめ地域の皆様、そして

生徒一人ひとりに寄り添いながら時代に応じた教育実践を行ってこられた歴代校長、教職員の諸先輩方の御努力、御尽力あればこそと、心からの感謝と敬意を表します。

現在、本校では、時代の変化に対応した新たな教育活動を積極的に導入しており、特に「SERA探究」という生徒一人

ひとりの主体性を引き出す「探究的な学び」を推進しています。自治体や地元企業・団体との連携による実践的な学びの場を積極的に創出し、生徒たちがこれからの社会を支えるリーダーとして活躍できる力の育成を図っています。また、地域のイベント等に積極的に参加し、異年齢の方々と交流を深めながら活躍する生徒の姿は、本校の魅力の一つとなっています。生徒が活躍する姿は、本校HPやInstagramで御覧いただけますので、ぜひフォローしてください。

これからも世羅高等学校は、「文武不岐」の校訓のもと、「高志挑戦 感謝貢献」する生徒を育てる学校であり続けるよう、教職員一同全力を尽くし、次世代へと襷を繋いでまいります。

同窓会の皆様の益々の御健勝と御活躍を祈念し、また、引き続きの御支援をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

配達も致します
季節料理・宴会・仕出し・フグ・スッポン

山 福

世羅町本郷 693-2
☎(0847) 22-0219

**世羅ダイハツ
双葉自動車株式会社**

〒722-1114
広島県世羅郡世羅町東神崎368-4
TEL 0847-22-0777 FAX 0847-22-0760

Topics 12月14日(日)、世羅高校で3年目の子ども食堂を実施しました。農業経営科の生徒が育てた野菜やご寄付された食材を使用しました。当日は、保護者様含め100人以上来られ楽しく過ごしていただくことができました。

令和8年度 同窓会事業計画

■ 継続事業

令和8年4月1日～令和9年3月31日

- 1 令和8年度同窓会総会の開催【総務委員会】
- ・開催日：令和8年7月4日（土）
 - 会 場：甲山農村環境改善センター
 - 当番幹事：昭和59年卒（サブ：昭和49年卒・平成6年卒）
- 2 世羅高等学校行事への参加【総務委員会】
- ・入学式、卒業式、文化祭、体育祭、学びピア等
- 3 理事会、委員会の定期的開催【総務委員会】
- ・定期的に理事会、常任理事会、委員会の開催により必要事項の協議と決定
- 4 世羅高校同窓会館の維持管理【総務委員会】
- ・同窓会館の日常的な維持管理
- 5 同窓会入会式の開催【総務委員会】
- ・卒業生を対象に新規会員の入会式（令和9年3月）を開催
- 6 同窓会報の発行【広報委員会】
- ・同窓会員の現況報告、同窓会活動状況、在校生の活躍、130周年式典
- 7 賛助金制度の増額と確保【総務委員会、広報委員会】
- ◎会報の継続発行に最も必要な賛助金の増額と確保の検討
- 8 同窓会ホームページ運用【広報委員会】
- ・同窓会員の活動状況
 - ・在校生の活躍など母校の現況を発信
- 9 各地域同窓会・校友会行事への出席【名簿・組織委員会】
- ・東京校友会・近畿同窓会・広島校友会との連携
- 10 教育支援事業による在校生支援【事業委員会】
- ・新入生及び卒業生への記念品（ペンシル・卒業証書台紙等）贈呈
 - ・部活動での全国大会・海外遠征等出場の遠征費用の支援
- 11 全国大会等への出場チームの応援【事業委員会】
- ・全国駅伝競走大会などへの出場に対し、同窓会としての積極的な応援

■ 新規事業

- ・学校創立130周年（2026年）記念事業実行委員会との連携【総務委員会】
- 記念式典 9月18日（金）

令和8年度同窓会一般会計予算

令和8年4月1日～令和9年3月31日 単位：円

勘定科目		予算額	前年度予算額	比 較	備 考	
収 入	入 会 金	575,000	480,000	95,000	準会員：1年生 115人×5,000	
	会 費	510,000	440,000	70,000	正会員：3年生 102人×5,000	
	賛助金及び募金	2,000,000	1,300,000	700,000	賛助金3,000×510人－手数料1,500,000 130周年募金：500,000	
	同 窓 会 報 広 告 収 入	200,000	200,000	0	広告枠20枠×10,000	
	前年度繰越金	804,127	1,475,359	▲ 671,232	令和7年度分	
	基金会計繰入金	505,000	500,000	5,000	基金取り崩し	
	雑 収 入	5,873	4,641	1,232	名簿販売、利息など	
	収入合計	4,600,000	4,400,000	200,000		
支 出	事業費	広 報 委 員 会 費	2,500,000	2,600,000	▲ 100,000	第28号会報 2,400,000 ホームページ運営費・事務費 100,000
		事 業 委 員 会 費	340,000	300,000	40,000	入学記念 70,000 卒業記念100,000 在校生支援事業 170,000
		名 簿・組 織 委 員 会 費	230,000	250,000	▲ 20,000	東京・近畿・広島支部助成 180,000 本部支部役員協議会 50,000
		総 務 委 員 会 費	650,000	550,000	100,000	総会運営100,000 会館運営50,000 130周年事業実行委員会 500,000
		小計	3,720,000	3,700,000	20,000	
	運営費	通 信 費	30,000	40,000	▲ 10,000	会議案内用はがき・切手等
		交 際 費	70,000	70,000	0	東京・近畿・広島との協議、慶弔等
		需 用 費	60,000	60,000	0	電気料・燃料・封筒・事務用品等
		備 品 費	0	20,000	▲ 20,000	
		施設使用料	5,000	10,000	▲ 5,000	会議会場使用料
		旅 費	165,000	165,000	0	東京・近畿・広島校友会旅費
		積 立 金	0	0	0	
		小計	330,000	365,000	▲ 35,000	
		予備費	550,000	335,000	215,000	
		支出合計	4,600,000	4,400,000	200,000	
		来年度繰越金	0	0		
		総合計	4,600,000	4,400,000	200,000	

◎付帯事項 一般会計予算の支出科目は流用出来るものとする。

令和8年度同窓会基金予算

単位：円

勘定科目		予算額	前年度予算額	比較	備 考
収入	預 金 利 息	0	0	0	
	前年度繰越金	5,937,000	6,435,000	▲ 498,000	3/2切替4件0.05%
	積 立 金	0	0	0	
	収入合計	5,937,000	6,435,000	▲ 498,000	
支出	基金取り崩し	505,000	500,000	0	一般会計へ
	支出合計	505,000	500,000	5,000	
当期末繰越金残高		5,432,000	5,935,000	▲ 503,000	

出光興産株式会社販売店

 idemitsu

芸備燃料株式会社

代表取締役 坂 東 辰 男

■本社

■セルフステーション世羅バイパス

■セルフステーション三原中之町

■セルフステーション東尾道

■宮浦SS

■吉舎SS

■世羅油槽所

□株式会社やっさ石油

□宮浦SS

□沼田東SS

☎(0847)22-2121

☎(0847)22-1151

☎(0848)63-6677

☎(0848)56-1668

☎(0848)67-7111

☎(0824)43-2272

☎(0847)22-1136

☎(0848)63-8216

☎(0848)63-7733

☎(0848)66-2727

貸切バス・タクシー・旅行業

世羅交通(有)

世羅町東神崎91

●タクシー (0847) 22-5588

●貸切バス (0847) 22-0477

1月7日（水）、3学期の始業式が行われました。今年は、午年。「馬のように力強く、険しい道をどこまでも進む持久力や忍耐力を持ちましょう。1年間のゴールに向けて、力強く進んでほしいと思います。」と 校長からの励ましの挨拶がありました。

同窓会総会及び交流会・懇親会の報告

当番幹事長 井口 洋司（昭和59年卒）

本同窓会の総会及び交流会・懇親会が7月4日（土）甲山農村環境改善センターを会場として、昭和59年卒業同窓会員が当番幹事を務め、160名を超える参加により盛大に開催されました。第1部（交流会）では、高校全体の状況を平野校長から、また各学科の代表生徒による取組と陸上競技部の状況報告がありました。続いて第2部（総会）・第3部（懇親会）が行われました。

■ 第1部 交流会（10：00～10：45）

○学校の状況報告（平野 剛 校長）

- 1 農業経営科報告 「農業経営科の取組について」
- 2 生活福祉科報告 「生活福祉科の学びについて」
- 3 普通科報告 「国際交流の取組について」
- 4 陸上競技部報告（箱崎 孝久 陸上競技部男子監督）

■ 第2部 総会（10：55～12：00）

- | | |
|----|----------------------------------|
| 議事 | 議第1号 令和7年度世羅高等学校同窓会事業の承認について |
| | 議第2号 令和7年度世羅高等学校同窓会決算の承認について |
| | 議第3号 令和8年度世羅高等学校同窓会理事及び監事の選出について |
| | 報告第1号 令和8年度世羅高等学校同窓会事業計画の報告について |
| | 報告第2号 令和8年度世羅高等学校同窓会予算の報告について |
| | 報告第3号 広島県立世羅高等学校創立130周年記念事業について |

※議事は、参加会員の賛成多数により全て可決・承認されました。

■ 第3部 懇親会（12：00～13：30）

- 1 開会挨拶：当番幹事長 井口 洋司（昭和59年卒）
- 2 支部活動報告 東京校友会 副会長 新井 正（昭和59年卒）
広島校友会 会長 脇坂 徳男（昭和45年卒）
近畿同窓会 会長 釣井 良明（昭和42年卒）
- 3 乾杯
- 4 ベル・フルールの演奏
- 5 次年度当番幹事挨拶（昭和60年卒）
- 6 閉会



各支部からの状況等の報告を受け、その後「ベル・フルール」（世羅町を中心に活躍されているピアノとフルートのグループ）の演奏を聴きながら歓談し、交流を深めました。

～当番幹事長から～

今年度同窓会を企画運営するにあたり、前回の散会后、地元同級生数名で、『自分たちはどの様な同窓会を目指して行くのか』と話し合い、幹事会の立ち上げたことから始まりました。

年明けより同窓会当日まで幹事会を通じ準備を進めていく中で、交流会の内容変更や懇親会の時間短縮など従来のスケジュールを変えざるを得ない事になりました。

チケット販売など、一時は不安を抱えながらの準備となりましたが、理事や関係者の皆様の温かいご支援とご協力を頂き、目標を超える多くの同窓生をお迎えして同窓会開催することができました。ここに厚く御礼申し上げます。

結びに、数名から始めた幹事会であり、全員への周知が難しい時世でありましたが、皆様の横のつながりによって多くの同級生に集まってくれたことができました。

前日からの準備や当日の円滑な運営にご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様の温かい支えに、心より深く感謝申し上げます。



クラス会報告

還暦を迎えての同窓会を開催しました

昭和58年度卒業生 和泉 秀宣

令和7年度世羅高校同窓会総会の当番幹事を私たち昭和58年卒の28名で担当し、同窓会役員など多く方のご協力をいただき無事終えることができました。（ありがとうございました。）

当番幹事を務めるにあたり、その役割の大変さから、前年の総会後から地元同級生で準備を進め、ほぼ1か月に一回のペースで集まり話し合い準備を進めました。（当番幹事の皆さんお疲れ様でした）

総会後に行った当番幹事での打ち上げの際に、「我々の学年の科にとらわれない同窓会をやろう。」と意気投合し、本年1月3日に普通科、家政科、農業機械科、農業開発科の合同で、第2弾の同窓会として玉乃家さんを会場に開催しました。



60歳を迎えセカンドキャリアによりそれぞれ多忙の中でしたが、開催時期も正月帰省のタイミングも好影響だったのかと思いますが、54人の参加がありました。

参加者の多く（特に男性）は、40年前の容姿も変わっていて、対面した時には名前と顔が一致しない状況でしたが、話し込んでいくと青春時代の記憶が蘇り、昔話に華が咲いてとても楽しい時間を過ごすことができました。

2次会にも半数以上の人が参加し盛り上がり、久しぶりに記憶が無くなるほどのアルコールを摂取してしまいました。（笑）

次の10年後70歳になる「古希を迎えての同窓会」も開催できればと思っており、その時まで健康で過ごせるよう日々の生活を大切に過ごしていきたいと思っています。

なお、令和8年度の同窓会総会が7月4日（土）に開催される予定ですので、この会にも積極的に参加してもらえよう、声掛けをしていきたいと思っています。

車検・整備全般・钣金塗装・販売・ロードサービス・損害保険代理店

アラタニオート
検索

61th Anniversary
ARATANI AUTO

お得なレンタカープラン豊富に取り扱ってます

アラタニオート株式会社 広島県世羅郡世羅町東神崎377-1
営業時間 ▶ 8:30～18:30
TEL 0847-22-0279 富お気軽にお問い合わせください

OA機器・オフィス/事務用品
教材/教科書・学用品 他

(株) 森田尚文館

tel (0847) 22-0136 fax (0847) 22-3051

何なりとお気軽にご相談ください♪ 世羅町西上原35-1

同窓生だより



「白い巨塔」に 纏わる教授回診の エピソード

昭和43年卒
石ヶ坪良明

「同窓生だより」への原稿を依頼され、頂いた参考資料とは少し趣が異なるが、内容は自由とのことなので私の現役時代の逸話を紹介してみたい。当時は、「白い巨塔」に象徴されるような大学病院のイメージが一般にも広く浸透していた頃であった。

世羅高の卒業アルバムの寄せ書きには、「予言として医学博士石ヶ坪氏ノーベル賞受賞」と記載しているが、瞬間的には免疫学の研究でノーベル賞を目指しながら、最終的には臨床医として「白い巨塔」の時代を生きてきた。下記は、その当時の出来事である。

私の所属していた横浜市立大学第一内科の担当病棟は8階だが、患者がいると10階の特別室も回診する。面白い出来事は、少し太り気味の医局員が特別室の担当の際に起こった。

私が世羅高校在学中には、校内マラソンの行事にも喜んで参加していたこともあり、大学卒業後も走ることは趣味としていてフルマラソンにも数回出場したことがある。そのため、30名程度で回る教授回診で、8階から10階に移動する際には、助教授、講師をはじめ医局員はエレベーターを利用し、私は階段を走って上がっていた。

ある時、この太めの主治医が「教授、今日は私も階段を走ります」といって、私についてきたが、少し遅れて特別室に入室時には、汗だくで「はーはー」と言いながら患者のプレゼンテーションをはじめた。

丁度、このころ、「白い巨塔」のテレビ番組を観ていた患者から「石ヶ坪教授はとんでもない教授だね。」と言われ

たそうだ。私は、2階程度の走りは全く問題ないが、太めの主治医の状況を見て、「白い巨塔」のドラマのように、教授はエレベーターで移動し、医局員は教授が10階に着く前に全速力で階段を駆け上っていると思ったそうだ。その際、主治医からドラマとは全く反対で、教授が階段を走り、医局員がエレベーターで移動しているという話を聞いた患者から、その翌週の回診時、患者さんから「先日は失礼しました」と謝られた。理由を聞いて、病室は大きな笑いに包まれた。



世羅高の思い出

昭和46年卒
島津 恵正

小生、現在73歳、まだ小中学校の図書館司書として子供たちに「ボケて万年、シニア千年!」とギャグを言って勤務中。

世羅高入学直前、尾道の映画館で「ロミオとジュリエット」を見て、思春期に突入。劣等感の塊になってしまった。同学年に日本一の駅伝選手たちがいて、毎日黙々と練習に励んでいるのを見ると、自分が何が得意で、何がしたいのかが全く分からず悩んだ。おまけに、3年間、背は1ミリも伸びず…。

在学中、図書委員をし、図書館で庄司薫『赤ずきんちゃん気を付けて』の読書会をした。その頃は日本中が学生運動の真ただ中で、東大入試も中止された。それを描いたこの小説に魅せられた。やがて夏目漱石の作品をかたっぱしに読むようになり、受験勉強はせず、模擬試験も受けなかった。

図書館の教員室には早稲田出身の周才千明先生がおられ、親しくしていた。農家のご自宅をお訪ねし、数時間、一人で落穂拾いをした。黙々と夕方までしたが、集められたのはほんの僅か…。疲れ果てて、あぜ道に座ると、夕日をボーと見て、ジャン＝フランソワ・ミレーの絵を思い浮かべ、感

動した。

クラスの恩師は、米軍基地で通訳をされた経験をお持ちの豊原国夫先生。先生に勧められ教科書のレコードを買い、聞いていると急に英語が得意になった。おかげで下関の国立水産大学に補欠入学できた。しかし2年目から学園紛争で授業が開かれなくなり、いろいろなアルバイトに熱中…。様々な人に出会え、学ばせてもらった。

4年目に退学し、京都の龍谷大学に移った。英会話クラブ(ESS)に入り英会話が得意になったお陰で奨学金を得て、ハワイ大学大学院に3年間留学。修士号を得て帰国後は大学の国際交流担当職員となり、海外からの留学生たちと、日本人学生たちの間をとりもって、楽しく仕事ができた。退職後、翻訳家としても活動中。

古希を迎えて

昭和49年卒 井坂 博文

古希を迎えるにあたって今年の4月に「1973年度3年A組同窓会」を広島駅近くのホテルでおこないました。昨年の12月号に寄稿されている校友会世話人の岡田さんのご尽力で当時の担任であった梶谷先生をお招きして、全国から同窓が集まりおおいに盛り上がりました。いくつになっても同窓っているものですね。

かくいう私は1974年に京都の立命館大学に入学し、今日に至るまで52年間ずっと京都で暮らしています。その間、32年間は京都市の市会議員として市民のくらしと営業を守る仕事をして、今は私の父も被爆した原爆＝核兵器の廃絶をめざす運動に励んでおります。

京都にいて毎年の楽しみは12月の全国高校駅伝に毎年出場する母校の活躍を沿道で応援することです。世羅から応援に来る人たちや全国から集まる仲間と「プチ同窓会」をしながら一生懸命応援しています。その中で近畿の同窓と相談して昨年2月から「世羅近畿

本がいっぱい

ブック
センター

アオイ 甲山店

店舗 〒722-1122 世羅郡世羅町小世良396-1
TEL (0847) 22-3883
FAX (0847) 22-2732



一果一果 丹精込めて

世羅幸水農園

SERA KOSUI FARM

世羅町本郷365-20

TEL(0847)22-2219 FAX(0847)22-2203

<http://www.sera-kousui.jp>

Topics

世羅町食生活改善推進員協議会では、世羅高校3年生に、4月からの新生活を楽しむためにも健康な食生活を送ってほしいという思いから、「ひとりでも!クッキング」レシピ本が贈呈されました。自分で作って食べることの楽しさを覚え、バランスのよい食生活で健康に過ごされることを期待しています。

同期会」を6人（なぜか男ばかり）で立ち上げて、毎月大阪に集まり近況報告を兼ねた飲み会をやっています。高校時代の表と裏の話をしながら楽しんでいます。昨年の夏には南紀白浜の温泉ホテルで一泊、今年も6月に和歌山で合宿を予定しています。

さて世羅の実家ですが、父も母もすでに亡くなり、弟は身体を壊して施設に入所しています。自宅の田んぼは数年前から休耕田になり畑も草ぼうぼう、今は住んでいる者がいない家の風通しと庭の周りの草刈りや片付けに姉（世羅高校卒業）夫婦や妻と相談して年に数回帰省しています。セイタカアワダチソウやススキに覆われた田んぼを見てるとほんとに悲しくなります。住んでいる人の高齢化も進み、このままでは「限界集落」になってしまいます。古希を迎えて、何とかしたいけれども京都にいて何もできない歯がゆい思いです。みなさんはどのように思われますか。



昨年の「同窓生だより」を読んで

昭和50年卒
田口 幸治

同窓会への貢献度0の私が寄稿文を書くのは心苦しく思いますが、進学で大阪に出て半世紀、帰省は年2回程度、久井の実家に届く会報を読む機会が無く、昨年現住所へ変更を考えて会報を開くと、仲の良かった竹野さんの寄稿が目に残り、大変懐かしく思い出しました。

早速、広報の寺田さんに竹野さんの住所を聞くと、私の会社から30分程度の所で、手紙を送るとメールが届き、駅で待ち合わせて半世紀ぶりの再会。風貌も変わっていましたが、居酒屋を2軒回っても話は尽きず、再会を約束

し、ラインでのやり取りが続いております。

高校時代は竹野さんが書かれていた無線、ギター、バイク、オーディオと内容はほぼ同じですので省略します。

勉強はできませんでしたが、毎日新聞の奨学生として、電子工学科に進学。しかしながら、朝夕の新聞配達との両立は難しく、新聞社からの借金返済のため、家庭教師、鉄工所、車の板金塗装、警備員、交通量調査などアルバイトに明け暮れる日々。結局留年を繰り返し6年間で大学を辞めて現在の会社に入社。

入社後、家電メーカーに出向、日本語をはじめ30言語以上のマニュアルを作る仕事でしたが、字が汚いので早くパソコンを導入し、英語も再勉強しました。

39歳で営業部に移籍、接待やゴルフ、出張が増え、英語も出来ないのに、ドイツ、イギリス、東南アジア各国、香港、中国となぜか海外担当に。シンガポール支店駐在、大連、深圳、天津、上海での会社設立、コロナ迄は毎月10日前後の海外出張でした。

100名程度だった社員が、海外含め400名を超え、53歳で役員に、しかしそのころから得意先の海外移転や業績低迷で現在では縮小。本社員員の他、国内別法人代表、中国で2社の別法人代表も兼務し、今も大阪まで毎日出社し、時々中国へ出張しています。

仕事一筋でしたが、業界団体や納税協会なども経験。今年は区の防火協議会会長に就任。どこに行っても自己紹介の時、世羅高と言うと「駅伝の?」と聞かれ、誇りに思っています。

前立腺がんの手術後4年経過、仕事を辞めて故郷に帰る事も考えましたが、事業もまだ回復途上であり、久井と奈良の往復はまだまだ続きそうです。



助産師になる夢を実現させるために

令和8年卒
宗廣 李央

昨年度世羅高校を卒業し、約半年が経ちました。私は世羅高校生活福祉科

で3年間楽しい時間を過ごし、充実した高校生活を過ごしてきました。現在私は、県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科看護学コースに進学し、助産師になるという夢を実現させるため、日々勉強に励んでいます。世羅高校生活福祉科で介護実習や多くのボランティアに参加したという経験だけでなく、そこで身につけてきた知識やコミュニケーション能力、専門的な技術が大学での学びにつながっています。世羅高校は専門的な学びができるだけでなく、地域の方との交流もあり、人の暖かさを感じられる場所であるという魅力を今すぐ実感しています。

大学での生活は高校の生活と大きく変わったため、勉強についていけるのか、本当にこの道でよかったのかという不安がたくさんあり、その度に高校生活を思い出しては何度も高校に戻りたいと考えることがありました。しかし、同じ夢を持つ仲間との出会いや、他コースの人たち、サークルでは優しく迎えてくださる先輩などたくさんの出会いがあり、私にとって毎日が新しく、とても恵まれた環境の中で楽しい大学生活を送っています。

私が過ごした世羅高校生活福祉科の日々は楽しいことばかりではなくしんどいこともあったけれど、今考えると友達と切磋琢磨しながら検定やテスト、行事に取り組んだことが私の強みとなっています。ここで身につけた力はこれからの私の未来を作っていく上で必要不可欠なものとなりました。またこんな地域に近くで学んでいくことができる高校で大切な3年間を過ごせたことを誇りに思っています。私は将来の夢を実現させ、世羅町に貢献できる人になれるよう目標に向かって努力し続けていきたいと思っています。

最後になりますが世羅高校と同窓会の皆様のさらなるご発展を心よりお祈りしております。またこれからは、同窓会の一員としての自覚を持ち頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

世羅高陸上競技部出身、貞永隆佑さんの歩み（平成26年卒）

世羅高から青学大へ・・・「箱根駅伝3連覇」殊勲のメンバーは「町役場の職員」に!? 転機は西日本豪雨災害…中学駅伝で「全国4位」の強豪チームを育てるまで

「僕の陸上人生はずっと人の縁に導いてもらってきていたんです。中学から世羅高に入るときも、中学の校長先生に『世羅が良いんじゃないか』と言われて入学しました。青学大も



高校の監督に薦めてもらったのが大きかった。」

青山学院大学の4年間は「常勝・青山学院」の一員として3連覇に貢献してきた。

そして地元に戻って3カ月後の2018年7月——西日本を豪雨災害が襲ったのだ。地元である熊野町近隣も、大きな被害をうけた。災害時の緊急事態で、とにかく人が足りない。坂町から臨時職員として雇用するから、避難所の運営サポートなどを

手伝ってくれないかとの誘いをいただいた。

2019年から坂町役場の職員として勤務

「翌2019年の春からは坂町役場に正規の職員として就職することになりました。そこから人事異動があって、2021年に坂中学校に職員として赴任しました。そこで自分の経歴から、陸上部の指導もやるようになりました。またしても不思議な人の縁に導かれて、陸上競技の世界へと戻ってくるようになりました。」

そして、実際に指導者としてのキャリアを歩みはじめてみると、自分としても意外なことに妙に性に合っていた。「普通の公立中ですけど、入学してくれた生徒にはなるべく『陸上、やってみない?』と声をかけるようにしました。別に高い目標じゃなくていいから、少しでも今の自分を超えられるように頑張ってほしいと、無理のない範囲で目標をたててもらっています」

指導3年目には…全中駅伝で4位入賞も

指導に携わって3年目の2024年には、4位に食い込むほど

の強豪チームにまで育て上げた。

「小さい町ですが、坂町の皆さんにも日頃から陸上部が学校の周りを走っている時にも声援を送ってくださっています。常に感謝の想いを持って生徒達とこれからも頑張っていきたいです。やりたいことが明確な生徒は、もちろん良い。だが、そうでなくても別に焦ることなどないのだ。目の前の“縁”を誠実に全うするうちに、きっと自分のやる気は見えてくると思います。」

貞永さんは自身の経験を通して、生徒たちへの指導をそんな風に考えている。

「神」の背中を追いかけた男の現在地

自身の人生を「流されてきた」と言い切れる緩さと、それでいて箱根の山の上りまで走ってしまった意志の強さ。そんな不思議な二律背反が、指導者としての貞永さんの魅力なのかもしれない。

「神」の背中を追いかけて、天下の陰に挑んだ男—貞永はいま、彼だからこそ得ることができた財産を抱えて、日々、生徒たちの指導に当たっている。

中野、王者に肉薄2位 陸上日本選手権男子5000m

Hondaの中野翔太選手（世羅高陸上競技部出身）が13分22秒56の自己新記録で2位。優勝したのは同じくHondaの森風也選手で、両者の差はわずか0.15秒でした。レース終盤まで中野選手が前年王者（森選手）に食らいつき、最後の直線勝負となる見応えあるレースでした。



中野翔太選手の走りを専門家は次のように分析しています。

- ①無駄な動きをしなかった。序盤から前へ出ず、ペース変化や他選手の仕掛けに冷静に対応しました。脚を最後まで残

せたことが2位につながりました。

- ②スパート力が大きく向上。残り600mからの加速では森選手にはほぼ互角。Honda勢同士だからこそ、お互いの強さを知った上での勝負となりました。

- ③優勝まであと一歩。タイム差は0.15秒。5000mでは約60cmほどの差とも言われる僅差で、「王者に肉薄」という表現にふさわしい内容でした。

男子5000m 決勝			
1	森風 也	Honda	13:22:41
2	中野 翔太	Honda	13:22:56
3	村田 龍人	東海	13:22:57
4	鈴木 成海	早稲田	13:24:06
5	青木 雄輔	福岡工大	13:25:02
6	松久保 貴也	セキスイハイム	13:26:34
7	金子 雄太	東海大学	13:27:08
8	今江 貴人	500mインターナショナル	13:27:12



世羅高校陸上競技部の新監督に箱崎孝久先生就任 「13年全国高校駅伝で山梨学院高を優勝に導く」

箱崎孝久氏が世羅高校陸上競技部の新監督に就任されました。箱崎先生は世羅高校OBで、山梨学院大学でも競技を継続。1991年から山梨学院大学附属高校（現・山梨学院高校）の指導者となり、コーチ・監督を歴任され、2013年の全国高校駅伝で山梨学院高校を初優勝へ導いた名将です。山梨学院高校で35年間指導した後、母校・世羅高校へ戻りチームを率いることになりました。名門・世羅の再建・強化、全国優勝への振り返り、新しい指導体制づくりに大きな期待が寄せられています。

箱崎監督の言葉

「一歩ずつ這い上がる決意」

昭和62年卒の箱崎孝久です。

この度、世羅高校開校130年という節目の年に世羅高校陸上競技部男子監督を拝命いたしました。

世羅高校卒業から40年ぶりに足を踏み入れたグラウンドや校舎には、当時と変わらない爽やかな風が吹き抜けており、一瞬にしてあの頃の情熱溢れる青春の日々が走馬灯の如く脳裏をよぎります。かつて私自身がこの場所で恩師の宮広監督、村上コーチに鍛えられ、仲間と共に必死にタスキを繋いだ経験は、今でも私の人生を支える糧として大きな財産となっています。

しかし、現在の陸上競技部を取り巻く情勢は決して安泰ではありません。



かつては、優勝の歓喜を幾度も味わった本校陸上部も、ここ数年は思うような結果が出ておらず低迷しているのが現状です。かつての輝きを知る同窓生のみならずにおかれましても、歯がゆい思いの方も少なくないと存じます。私自身、なんとしてもこの現状を打破し、往時の輝きを取り戻したい一心で、このたびの監督就任の要請にお応えしました。

実際に指導を始めて直面したのは、選手たちの意識の低さという壁でした。近年の低迷の原因も、まさにこここの部分にあると痛感しています。

彼らは決して走ることを投げ出しているわけではなく、負けければ当然のように悔しがります。しかし、その悔しさを力に変える主体性や、勝つための執念がまだまだ足りません。彼らの意識改革を促し、本当に勝ちたいという気持ちと呼び覚ますことが私の務めです。まずは、日々の練習の姿勢から見直し、強固なチームを作って参ります。

ひとたび低迷したチームを、一気に頂点へ戻すことは容易ではありません。

しかし、私たちはここから地道に汗を流して這い上がります。決して諦めずひたすら一歩一歩、選手たちの心と体を鍛え上げてまいります。

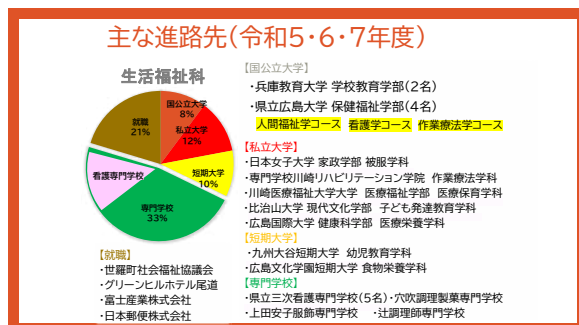
まず、県大会で勝利し復活への確かな足がかりを築くことが私の最低限の使命です。伝統の襷を再び上位へと押し上げるため選手たちと正面から向き合い、共に汗を流しながら全力で邁進してまいります。

もう一度強い世羅高校の土台を築いてまいります。同窓生のみならず、どうか選手たちの新たな挑戦に、温かいご声援、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

生活福祉科



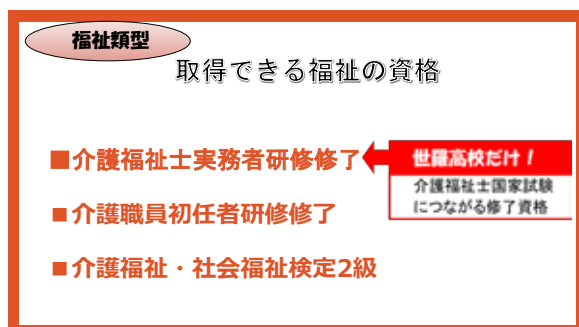
生活福祉科は、ファッション、調理、ビジネス、保育、福祉などに関する知識や技術を学べる学科です。2年から福祉類型と生活類型を選択します。



経験や資格は進路実現にもつながります。国立大学や公立大学への進学という実績を上げています。



家庭科技術検定の4種目で1級に合格する4冠王に8名が達成。過去10年間達成者を輩出しています。その間、広島県で39名中、世羅高生は実に30名を占めています。ダントツの実績です。



福祉類型では以上の福祉資格が習得できます。介護福祉士実務者研修は県内で世羅高しか取れない国家試験につながる資格です。



5月に開催された「広島県高校生介護技術コンテスト」では、惜しくも最優秀は逃しましたが、2位に輝きました。コンテストでは
■ 課題提示 ■ 一番よい介護方法を検討
■ 7分間の実技と2分間のアピール
を行う競技です。臨機応変な対応が常に求められます。



【参加生徒の声】 最優秀賞の目標を達成できず、悔しさはありますが、練習の成果を出し切ることができました。「この方にとって何が一番良いのか」という視点で、利用者様の支援を考えることの大切さを学ぶことができ、仲間と一緒に話し合い考えることで、どんどん素晴らしい介護技術になっていくことに楽しさをも感じました。この経験は私にとってかけがえのない思い出です。

いつでもお電話でお気軽に
建設業
(有)坂上建設 TEL 23-0231(代)
FAX 23-0232
【夜間】23-0511
世羅町宇津戸3453-1

社会福祉法人
みつば会
〒722-1111 広島県世羅郡世羅町寺町1568番地2
TEL 0847-22-2715 FAX 0847-22-4131

2月13日、学びを繋ぐ！世羅高校令和7年度 学びピアが開催されました。午後からは、近隣の中学生を招待し、世羅高校の学びについて発表しました。自分たちの得意分野を堂々と伝える姿を見た中学生が1人でも多く世羅高へ入学してきてほしいものです。

普通科 世羅高における国際交流と英語教育の向上



世羅高との姉妹校となっている台湾大同高級中学校（平成14年から）アメリカNY～ソートン・ドノヴァン校（平成22年から）の2校と相互交流を続けています。2校とは平素から、オンラインによるウェブ会議で意見発表などの交流を続けています。

台湾大同高級中学へは2名が短期留学を行いました。（令和8年3月12～19日）

ソートン・ドノヴァン校へは5名が短期留学を行いました。（令和8年3月13～27日）

また、5月には大同高級中学校から本校へ33名の訪問、6月末から7月にかけてソートン・ドノヴァン校から6名を受け生徒間の交流を深めました。

【短期留学した生徒の感想】言葉だけでなく態度によって築かれるコミュニケーションの重要性・非言語コミュニケーションの重要性→相槌やリアクション、ジェスチャーを交える・笑顔でいることの大切さ…を強く感じました。そして、今後の目標・将来について、・国際的な仕事に就く・長期留学・ボランティア留学・ワーキングホリデー etc…自分の将来を見据えて更なる高みを目指していきたいと思います。

世羅高における英語教育のレベル向上と様々な分野で大きな成果をあげる

英語検定取得者が着実に増えています。準1級は高校英語教師が取得すべきレベルです。

英検のみならず、国際交流活動に積極的にかかわっていた生徒は、令和6年度には広島県で1位に当たる最優秀賞を受賞しました。

実用英語検定 取得者

【令和6年度】

	準1級	2級	準2級	取得者数
高1	1	2	4	7
高2	0	3	16	19
高3	1	11	6	18
総計	2	16	26	44

【令和7年度】

	準1級	2級	準2級	取得者数
高1		2	10	12
高2	3	8	11	22
高3	1	16	10	27
総計	4	26	31	61

R6年 広島県高校生英語スピーチ・レセプションコンテスト レセプションの部 最優秀賞!



様々な分野で大活躍



高校生による情報科学自由研究
優秀発表賞(グループ部門)
三浦玲菜さん
(大和中学校出身)



税に関する高校生の作文
尾道税務署長賞
佐藤志叶さん
(世羅中学校出身)

「地域の伝承文化に学ぶコンテスト」
地域文化研究部門
佳作(全国4位)
重宗汰朗さん
(甲山中学校出身)



進物の玉浦

☎0847-22-1107
FAX.0847-22-1567



〒722-1121
世羅郡世羅町西上原 612-2
営業時間 /AM8:00 ~ PM6:00



和菓子のあるところに美味しい笑顔あり

和菓子処 大手門

世羅郡世羅町小世良577 電話(0847)22-5143

Topics

3月3日、桃の節句。令和7年度 卒業式は、本校から85人の卒業生達がそれぞれの志を胸に、晴れやかな笑顔で学び舎を後にしました。この3年間は、かけがえのない財産となることと思います。共に過ごした友人や恩師との絆を大切に、新しい世界へ堂々と一歩を踏み出してください

農業経営科

農業経営科での3年間の学びは世界をフィールドとして活動する学科です。

■ 資格検定 ……日本農業技術検定・フォークリフト運転技能講習・情報処理検定

■ 特色ある活動 …日仏農業高校交流・ドローン、トラクター実習・彩ばい・食品製造実習

課題研究

野菜班

スマート農業機器を活用したエダマメ栽培の研究

ソフトバンク株式会社と連携し最新のスマート農業を取り入れた研究を行っている。スマート農業機器を使って、農作物の栽培技能の研究をしている。



ヒョウモンモドキ班

絶滅危惧種保護プロジェクト

教育機関では全国初となるヒョウモンモドキの通年飼育を行い、見事成功させた。農業に頼らない稲作のPRなどを通して、豊かな里山を取り戻そうという壮大な目的がある。



商品開発班

そばとキャッサバで地域活性化「食」から多文化を尊重するための研究を行う。ケニアではお馴染みのキャッサバを栽培し、ウガリやチャパティなどのケニアで親しまれている料理の開発を行った。日本の食生活に悩んでいたケニアの留学生に活力を提供できたと考えている。



ミツバチ班

広島平和ミツバチプロジェクト

2023年の先進7か国首脳会議で振舞われたハチミツは世羅高校の研究で作られたものである。広島市中区で都市養蜂を行っている。安心安全な養蜂を目指し、養蜂GAPを取り入れた養蜂の実践をしている。



第11回全国ユース環境活動発表大会(全国大会)

1月31日(土)・2月1日(日)に国連大学で開催～優秀賞を受賞～

発表では、農業経営科3年生5名が課題研究として取り組んできた「ヒョウモンモドキの保全活動」について、これまでの調査結果や保全の工夫、地域との連携の様子などを、スライドを用いて分かりやすく紹介しました。他校の先進的な取り組みに触れることができ、多様な観点から環境問題を学ぶ良い刺激となりました。



進路実績(令和7年度卒業生)

●大 学 島根大学 京都産業大学 福山大学 倉敷市立短期大学

●専門学校等 広島県立農業技術大学校 広島工業大学専門学校 広島情報ITクリエイター専門学校 東京ビジュアルアーツアカデミー

●就 職 マツダ 日本通運 日東電工 サンケン 藤本食品 日本郵便 全日警 自衛隊

手造りのおもてなし
法事・慶弔料理・仕出し・宴会のご予約承ります
ファミリーレストラン
タイニー
TEL(0847)22-0322
FAX(0847)22-0405
http://www.fr-tiny.co.jp/
世羅郡世羅町西上原 483-3 (甲山ショッピングモール/パオ前)

ワイナリー・直売店・レストラン・夢高原市場(産直市場)・ミニSL・足湯館
せらワイナリー
Sera Winery
▼ワイン通販サイト ▼Instagram
世羅郡世羅町黒淵 518 番地 1 電話: 0847-25-4300
営業時間 / 9:00~17:00 定休日: 火曜
※営業時間および定休日は季節により変動

Topics

令和8年度入学式、新しい制服に身を包み、少し緊張した面持ちで新入生115人が入学しました! 代表生徒が「本校の生徒であるという自覚と責任の重みを感じ、より一層の自己研鑽に励みます。」と力強く宣誓しました。地域住民の皆様には、登下校や行事などを通じて、115人の成長を温かく見守っていただければ幸いです。

支部等活動報告

東京校友会 昭和42年卒 会長 吉宮 孝治



本年母校が創立130周年を迎えるに際し、東京校友会会員一同心からお祝いを申し上げ、これまで母校を支えて頂いた皆さまに心から感謝するとともに、今後一層の発展を祈念致します。

東京校友会は、会員相互の親睦及び母校との連絡により、その発展に寄与することを目的に創立以来63年間活動を続けています。その主な事業は、年2回の会報発行、各種親睦行事、総会及び役員会などとなっております。

会報「とうきょう世羅」は、本年4月に第62号を全会員にあてて発送し、現在10月号の発行に向けて紙面の企画検討中です。

親睦会としては、本年早々に「山手七福神めぐり」を行いました。日彰館高校同窓会の東京馬洗会からも参加をいただき、世羅町出身の方もおられて、和やかに総勢17名で一年の福運を祈りました。3月29日には江戸川区の都立葛西



校友会親睦会
(都立葛西臨海公園)



山手七福神めぐり・龍泉寺にて(R8.1.10)



総会・懇親会(令和7.11.30 上野精養軒)

臨海公園において親睦会を催しました。当日は快晴で風もなく絶好の花見日和で、満開のトンネルの中を散策するなど春爛漫を楽しみました。

今年の総会は11月29日(日)に上野公園内の上野精養軒において、松浦同窓会長や平野校長先生をはじめ世羅から多くのご来賓をお迎えして開催する予定です。旧交を温め、世羅高や郷里の様子などを伺うことができる楽しい会ですので、多くの皆様のご出席をお待ちしております。

陸上競技部の応援に関して、毎年12月に全国高校駅伝競走大会で、東京校友会も有志が京都において、世羅の方達と一緒に力一杯声援を送っています。また、陸上競技部への寄付についても、引き続き募集しています。

なお、東京校友会の情報はHPやLINEでも発信しておりますのでご覧ください。

近畿同窓会 昭和42年卒 会長 釣井 良明



世羅高等学校近畿同窓会は、令和8年も大阪市の会議室を借りて顔を突き合わせての発言や討議をしてまいりました。近畿同窓会独自の活動、年4~5回の計画で役員・幹事会を開催しております。年1回の総会も新大阪フシントンホテルプラザにおいて、去る5月24日実施いたしました。御来賓、平野校長・松浦同窓会会長・世羅町副町長金廣隆徳氏招いて、各々の御話・情報を賜り、無事に終了しました。

当方、川島事務局長の議事運営、並びに司会のもと、御出席の皆様の御協力もあり、予定しておりました議題・報告事項についても御承認をいただくことができました。今後の近畿同窓会を運営していくにあたって、いくつかの問題を抱えており、解決して行かなければならない検討課題(卒業生の減少、同窓会員の高齢化、同窓会会員の減少…等々)を残したままですが、役員・幹事で審議していきたいと思っております。

2026年度、広島県人会への活動協力については、総会・懇親会「ふる里ふれあい祭り」も、来る6月28日(日)ザ・リッツカールトン大阪4Fにて来賓の方々を含めて開催されます。参加者は、例年200名位想定されます。我世羅高からは、釣井良明(会長)・川島利章(事務局長)・宮内宏哉さんが参加予定です。世羅町からは、例年奥田町長が来賓として参加されております。

他団体との交流では、広島県関西同窓協議会(関同協)への事業運営への参画・



協力、広島県人会への支援・協力をしてまいります。

本年度、県人会・関同協共催の『各名所の散策会巡り』、広島味楽会への参加、県人会主催の『中国四国物産展』への支援、選抜高校野球大会出場校の応援等々、参画してまいります。今年も、同窓会会員共々参画したいと考えております。

昨年末の全国高校駅伝大会においては、広島県人会・関同協の面々が『たけびしスタジアム京都』のスタンドに駆けつけていただき、世羅高校応援をいただきました。昨年同様成績は期待に反しましたが、多くの方から慰めの声をかけていただきました。

令和8年は、昨年に引き続き若手会員の勧誘活動を始め、情報交流・同窓会活動の活性化・機能拡大を図る様願っております。近畿圏に在住のOBの方々の入会をお待ちしております。そして、母校の尚一層の発展をお祈りしております。

広島校友会 昭和45年卒 会長 脇坂 徳男



広島校友会も令和4年9月24日の設立総会、そして令和7年1月17日に4回目の総会、懇親会を開催いたしました。

同窓会の共通の課題は、会員の増加が進まないことです。現在(総会当日)のところ会員数75名、昨年の会員数も75名とプラスマイナス0の状況ではございますが、高齢などの理由での退会が11名、新規加入者11名での数値であります。そういった意味でのプラスマイナス0は、大変、大きな意義があると思います。

広島県民も少子高齢化や若者の転出超過のあおりを受けて、前回の国勢調査(2020年)より△4.2%、世羅町も出生数の減少などもあり、△7.42%と故郷を後にする人が増え続け、課題となっております。

世羅高等学校の生徒数のピークは、1990年の約740名、現状が285名、約6割の減少となっております。広島県での県立高校の統廃合が話題となっておりますが、廃校となれば同窓会組織も新規加入者が断たれ自然消滅の憂き目にあってしまいます。そのようなにならない為にも同窓会の世羅高等学校への支援は大変重要になってきております。

今までは、駅伝の世羅でしたが、中国新聞、SNS等での奥田町長はじめ世羅町の皆様の活動で露出度が年々増え、注目を集めるようになったにもかかわらず、町民は減少しております。私達、同窓会の活動も「世羅地域に住めばこんなこともあるよ、こんな活動もできるよ」などの「この地域に住もう、Uターンしよう」という人たちが

が増加につながるような活動、発信をしていかなければならないのではないのでしょうか。

生徒数を増やそうと懸命に努力されている校長先生、町民を増やそうと懸命に努力をされている奥田町長、同窓会も会員を増やそうと努力を重ねています。しかしながら、縁ある人たちが故郷を応援しなければ、世羅町に住む人、世羅高に入学する人の増につながりません。(ふるさとから出て行った私達は、後ろめたい気持ちもありますが、)少しでも私たちの活動が町民、生徒数の増加につながれば良いと思います。それには、まず、世羅高校出身者が、特に若い人たちが気軽に集まり情報交換できる場として、世羅の良さを共有しながら、内外に発信をしていきたいと思

※広島校友会の活動はHPへ



社会福祉法人 亀 甲 会

三原市久井町江木161番地1
☎0847-32-6050

事業所 特別養護老人ホーム亀甲園
養護老人ホーム亀甲園
亀甲園デイサービスセンター
亀甲園短期入所生活介護事業所
(ショートステイ)



仏事・祝事 各種弁当

料理旅館

むろふ

本郷 25-2

☎22-1161・FAX 22-1162

Topics

世羅高校初!? 遠足をしたい!という目安箱へ送られてきた希望から、全校生徒で宮島まで遠足に行ってきました! 1年生にとっては初めての行事。遠足を通じて学年を超えての親睦が深まったのではないのでしょうか。

世羅高創立130周年特集



物語はなお続いていく…

広島県立世羅高等学校は、
2026 (令和8) 年に創立**130**周年を迎えます
広島県立世羅高等学校同窓会

創立130周年、記念式典看板の写真



世羅高等学校創立130周年記念式典および記念講演 実施要項

1. 日 時 令和8年9月18日 (金) 13時20分受付 14時開会
2. 場 所 せら文化センター 世羅郡世羅町寺町1158-3
3. 式次第

13:20~13:50 アトラクション
ダンス部、吹奏楽部、軽音楽同好会
13:50~14:00 壇上 準備

(1) 記念式典式次第 (14:00 ~ 14:35)

開式の辞	来賓祝辞 世羅町長 奥田正和 様
国歌斉唱	来賓紹介並びに祝詞・祝電披露
物故者に黙祷	(PTA会長 挨拶)
学校長 式辞	生徒代表 挨拶
広島県教育委員会 挨拶	校歌斉唱
実行委員長 (同窓会長) 挨拶	閉式の辞

(2) 記念講演会式次第 (14:45 ~ 16:15)

講師：一般社団法人 日本ベップトーク普及協会
代表理事 岩崎 由純 様

記念講演者の紹介

記念講演

生徒代表 お礼の言葉及び花束贈呈

記念講演者の紹介

岩崎 由純 (いわさき よしずみ)

一般社団法人 日本ベップトーク普及協会 代表理事
NECレッドロケッツ現コンディショニングアドバイザー。
日本初の「アスレチックトレーナー」として、数々のスポーツ現場で活躍。
1992年バルセロナオリンピックでは、バレーボール選手のサポートを行う。
アメリカ留学中に、ベップトークの迫力、想い、魅力を体感し、現在では、スポーツ・教育・ビジネスの世界に普及するため、全国で講演会を実施中。

2021年から2025年の世羅高校・同窓会のあゆみ

今から10年前の2016年、世羅高校創立120年記念行事が執り行われました。
ここでは、10年間の後半5年間の世羅高校・同窓会の記事を抜粋して紹介します。

(過去10年の後半5年間)

同窓会会報23号 (2021年6月発行) 「同窓会報告」から



TOP RUN 世羅

12月20日、京都市のたけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）発着のコースで開催された全国高校駅伝で、世羅高陸上競技部は、5年ぶり2度目の男女ダブル優勝を成し遂げました。

コロナ禍の今、部活動にも制約を受けた今季でした。例年、学校関係者・地元がバスで応援に駆け付けていましたが、今大会での応援なし。孤独なレースをチームワークと強い精神力で世羅高男女が最高峰を極めました。全区間の選手の頑張りが記録となって表れ、まさに全員の総合力で勝ち取った勝利でした。

この特集ページでは、毎日新聞社のご厚意により写真提供をいただき、ここに報告することができました。

男子 最多の10度目V

男子（7区間42・195^{キロ}）は世羅が2時間1分31秒で10回目（歴代最多を更新）の優勝を飾りました。

1区は9位発進。3区の2年コスマス・ムワンギが区間新の快走でトップに立つと、仙台育英（宮城）佐久長聖（長野）らの追い上げを振り切った優勝。歴代2位の好タイムでした。アンカーの2年塩出翔太は「この1年間、優勝のために練習してきた」と振り返りました。

全国高校駅伝男女ダブル優勝（写真提供：毎日新聞社）



次ページへ続く

Topics

台湾の生徒たち23人が世羅高来訪！言葉を越えた絆が芽生えた国際交流会が行われました。本校ならではの体験授業を通じてすぐに打ち解け、英語や翻訳アプリを駆使しながら笑顔で熱心にコミュニケーションを図る姿が印象的でした。台湾の皆さん、素晴らしい時間をありがとうございました！再見！

おめでとう! 全国高校駅伝で世羅高男子、 2年連続優勝

写真提供：毎日新聞社

世羅高陸上競技部・男子が2年連続優勝、 歴代2位の好タイム

12月26日、冬の京都で高校生ランナーがたすきをつなぐ「全国高校駅伝」の男子は世羅高校が歴代2番目の好記録で2年連続11回目の優勝を果たしました。優勝回数でも単独最多を更新しました。

強豪揃う1区を、森下選手が1位で
たすきを2区に渡す

ケガで急遽欠場のキャプテン塩出君の
くやしい思いを全員でカバー!

4区の吉川選手、歯を食いしばっての力走で、
1位をキープ



歴代2位のタイムで優勝した世羅高男子メンバー

世羅はキャプテンの塩出翔太選手が直前のけがで出場できなくなりましたが、好タイムで連覇を果たし、新宅昭二監督は「選手の頑張りになんて感動しています。1区の森下が自分から区間賞をとって来て、本当に、監督から見ても強い選手だなと思います」と話していました。

世羅高校は去年の優勝を経験している選手たちが力を発揮し、大会記録に迫る好タイムで連覇を果たしました。世羅は、このあと先頭を譲らず、大会記録にあと3秒と迫る2時間1分21秒の好記録で連覇を果たしました。

本番のレースでもチームを引っ張ったのは去年の優勝を経験している3年生でした。



世羅町 トピックス

朗報!世羅町でコウノトリ!! 広島県内で初繁殖!!

国特別天然記念物のコウノトリが広島県内で初めて繁殖した世羅町が喜びに沸いています。観察会が開かれ、観察小屋を建てて子育てを見守る人も。24時間の動画配信を始め、町によるひなの愛称募集の計画もあるとのこと。

「幸せを運ぶ鳥」の成長を見守りながら、町民の期待と夢が広がります。



世羅町で子育てをするコウノトリ。巣には3羽のひなが見えます。

アジア ユースリーダーズ 2022

本校から、久米楽人くん(2年生)と山崎亜弥さん(2年生)が参加

「アジア ユースリーダーズ 2022」に、日本を含めた8か国から70人の高校生が参加し、海の向こうの仲間たちと、環境問題を考える活動に取り組みました。生徒は、専門家の意見や多様な価値観に触れて大いに刺激を受け、環境問題への関心を個々が深めることの重要性、更なる英語力向上の必要性を改めて感じていました。



かんたん!スマホ相談会

11月17日、世羅高校で「かんたん!スマホ相談会」を開催しました。世羅町内にお住まいの65歳以上の方を対象に、3年生活福祉科の課題研究を選択した生徒がスマホに関する悩みに答えました。

生徒は「喜んでいただけるかな」と緊張しながらも、多くの力添えを得て、終始和やかな雰囲気で行う事ができました。ご協力ありがとうございます!



コロナ禍の中、3年間の高校生活を送ることになった令和4年度卒業生のみなさんへ

新型コロナウイルス蔓延中の3年間で世羅高で過ごした今年3月に卒業したみなさんは、入学直後に休校・リモート授業になったり、楽しみにしていた文化祭や体育祭、部活の大会や競技会の中止や制限されたりの中で、悶々とした3年間で余儀なくされましたね。本来持っている溢れんばかりのエネルギーを抑えての高校生生活だったろうと胸が痛みました。3年時になり、やっとコロナ禍も下火になり復活してきた学校行事や対外試合の開催にほっとしたことでしょう。一生けんめいに体育祭・文化祭に取り組む姿は、多くの人の涙を誘いました。よく頑張ったね。世羅高生!!

(世羅高生を孫に持つ、世羅高同窓生の一ババより)

第21回広島県高校生英語スピーチ・レシテーションコンテスト レシテーション(暗唱)部門 2・3年生の部 最優秀賞(1位) 今田えみりさん

令和6年9月14日(土)に広島市で実施された上記の大会で、本校3年生 今田えみりさん(甲山中出身)が、広島県で1位にあたる最優秀賞を獲得しました。ヘレンケラーの自叙伝である“The story of my life”の教科書にある英文を要約し、ヘレンになりきって、アメリカ手話を用いながら表現力を付けていきました。その練習の成果が発揮され、今回の最優秀賞受賞となりました。

審査委員長を務められた広島工業大学 三熊祥文教授から、今田さんのパフォーマンスについて、「一言で言うとバランスの勝利でした。このカテゴリーで、発音とデリバリーの二つが両立していたのが今田さんのパフォーマンスだったと思います。非常に魅力的で、優勝にふさわしい演技でした。」とのコメントをいただきました。



昨年3位を受賞し、「今年こそは優勝する!」という思いからの挑戦でした。優勝することができたのは、応援してくれた家族、友達、先生、そして何よりご指導してくださった淀川先生のおかげです。本当に感謝しています。将来、国際社会で活躍できるウェディングプランナーになれるようにこれからも英語の勉強に励んでいきたいと思っています。

クラス会報告

12年ぶりの再会を終えて

平成13年度卒業生 島津 慧

2012年に同窓会を開いて以来、本年1月2日に全6組中38名参加の中12年ぶりの同窓会を開催しました。

2019年12月初旬に中国は武漢で発生した新型コロナウイルスの影響により、ちょうど10年目にあたる2022年は同窓会のことも日々の忙しさにまかせてすっかり忘れていました。開催3か月前に一人の友人が「年明けに同窓会をしよう!」と声を上げてくれ、各クラスの幹事を選びLINEで繋がっている同級生に声かけが始まり、連絡の取りようがない同級生には書面や実家への電話連絡等で出欠を取りまとめていきました。その間、当日の受付・司会等の配役や、全体の流れと余興を数人の幹事が連絡を取り合い楽しいものへと練り上げてくれました。

当日を迎え、幹事のみなが練ってくれた様々な仕掛けによっ



て12年の壁は徐々になくなっていきました。受付でもらった笑顔とメッセージカード、プロジェクターに移る懐かしい映像、当時聴いていた音楽、それから世羅町や世羅高に関するクイズ…。久々の再会にこわばっていたみんなの顔も、次第に当時の懐かしい顔に戻っていくようでした。みんな顔も身体も40代の中年ですが、同級生って本当に不思議です。最後は10年後の第3回同窓会の約束を笑顔で交わし、それぞれの日常へ戻っていきました。

2か月しかない短い時間で楽しいひと時をつくってくれた幹事の皆さんには、心よりお礼申しあげます。また会いましょう。

農業経営科の1名が海外研修へ行ってきました! JRA次世代の養蜂人材育成のための研修事業

1年 白土 暖乃

私は次世代の養蜂人材育成のための研修事業に参加し、韓国に10日間行きました。韓国は養蜂大国として有名で、ミツバチの飼育数も日本に比べるととても多く、過密状態で飼育していることが特徴です。養蜂に触れる機会が多く、飼育道具をととても工夫されており、韓国発祥の新しい養蜂器具や機械など、韓国での養蜂の歴史や技術など多くの知識を得ることができました。初めての海外でしたが、日本全国から集まった、養蜂に携わる高校生たちと移動中もたくさん話をするのができ、大変貴重な研修となりました。この体験をこれからの人生に活かしていきたいです。



ケニアからの留学生ががんばっています。

陸上競技のみならず、日本語の習得や農業経営科の授業に熱心に励んでいます。



第3学年にジェレミア カマウ君ローズ ワングイさんが、第1学年にアンソニー ムトゥリ君が在学しています。彼らの練習や学習に向かう姿勢に、周囲の生徒もやる気を触発されています。

Topics

世羅町では、コウノトリの繁殖が順調に進み、明るい話題が続いています。7月上旬、世羅町で繁殖した4羽のヒナがすべて無事に巣立ちました。2年連続で4羽が育つのは全国的にも珍しい成功例と報じられています。巣立った若鳥は夏の間は親鳥から餌の取り方などを学び、その後は広島県内や中国地方各地へ行動範囲を広げることが予想されます。

お知らせ

Information

「同窓会賛助金」と「世羅高創立130周年記念事業に関わる募金」にご協力を！

「世羅高等学校同窓会会報」は、今回28号を迎えます。

全国の会員の皆様からの賛助金のお陰で、会報発行と個人宅に発送ができています。

改めて皆様に厚く御礼申し上げます。

また、9月18日（金）には世羅高等学校創立130周年記念式典および記念講演を開催いたします。

この事業への募金へのご協力ありがとうございました。現時点の募金状況を報告いたします。

令和7～8年度「世羅高創立130周年記念事業に関わる募金」報告

募金件数	募金入金額	募金手数料	募金差引額
263	¥1,804,000	¥48,673	¥1,755,327

今回は「同窓会賛助金」「世羅高創立130周年記念事業に関わる募金」の振込用紙を同封しています。引き続き賛助金並びに130周年事業募金にご協力をよろしくお願いいたします。

令和7～8年度「同窓会賛助金」報告

会費件数	入金額	手数料	差引額
237	¥617,725	¥38,423	¥579,302

令和8～9年 世羅高等学校同窓会 役員体制 ()は常任理事を兼ねる

	役 職	氏 名	卒業年	備 考
常任理事	会長	松浦 邦夫	昭和45年	
	副会長	金廣 隆徳	平成3年	総務委員会担当・事務局担当
	副会長	堺 秀裕	昭和54年	事務局長、130周年記念担当
	副会長	寺田 宣文	昭和47年	広報委員会担当
	副会長	大谷 敏朗	昭和48年	事業委員会・名簿組織委員会担当
	常任理事	光元 信能	昭和52年	総務委員長
	常任理事	伊藤 広志	昭和57年	広報委員長
	常任理事	上野 悟	昭和52年	事業委員長
	常任理事	神田 敬州	昭和57年	名簿組織委員長
9名(9名)				
総務委員会	(副会長)	(金廣 隆徳)	(平成3年)	
	(常任理事)	(光元 信能)	(昭和52年)	総務委員長
	理事	井上 公樹	昭和50年	
	理事	原田 悦二	昭和55年	事務局：会計担当理事
	理事	道本 享祐	昭和56年	
	理事	森田 剛	昭和57年	事業副委員長
5名(7名)				
広報委員会	(副会長)	(寺田 宣文)	昭和47年	
	(常任理事)	(伊藤 広志)	(昭和57年)	広報委員長
	理事	吉宗八栄美	昭和49年	
	理事	崎田 明美	昭和49年	
	理事	栗原 文夫	昭和54年	広報副委員長
	理事	仲行さとみ	昭和55年	
	理事	和泉 秀宣	昭和58年	
	理事	山田 信夫	平成4年	
6名(8名)				

	役 職	氏 名	卒業年	備 考
名簿組織委員会	(副会長)	(大谷 敏朗)	昭和48年	
	(常任理事)	(神田 敬州)	昭和57年	名簿組織委員長
	理事	新谷 朝夫	昭和53年	
	理事	稲田 嘉明	昭和62年	名簿組織副委員長
	理事	黒木 和幸	昭和63年	
	理事	本郷 龍史	平成6年	
	理事	上田 隆紀	平成9年	
5名(7名)				
事業委員会	(副会長)	(大谷 敏朗)	昭和48年	
	(常任理事)	(上野 悟)	昭和52年	事業委員長
	理事	玉浦 洋明	昭和49年	
	理事	井口 洋司	昭和59年	事業副委員長
	理事	前川 弘樹	昭和61年	
4名(6名)				
理事 29名 (37名) ※松浦会長及び堺副会長は、いずれの委員会にも属さない。				
	監事	石田 裕靖	昭和50年	
	監事	坂上 栄樹	昭和56年	
2名				
監事 2名				
	顧問	小島 敏文	昭和44年	

世羅町のふるさと納税を活用した
世羅高等学校
「駅伝復活プロジェクト」
にご協力を

詳しくは



編集 Editor's Note 後記

世羅高同窓会会報28号をお届けします。編集にあたり、今号も多く卒業生の皆様や世羅高等学校から原稿や写真を提供していただき発行にこぎつけることができました。皆様の温かいご協力に対して心より御礼申し上げます。

母校世羅高を中心にしたつながり・絆を確かめ合うものになると自負しています。また、本年9月18日（金）には、世羅高校創立130周年の記念行事が開催されます。多くの皆様のご来町・ご来校を待ちして

います。この会報では前回の世羅高創立120周年からの10年を振り返る記事の特集ページとして掲載しています。同窓会会報が、卒業生同士を結ぶ小さな架け橋として、今後も親しみを持って読み継いでいただければ幸いです。次号でも、皆さまからのお便りや情報提供を心よりお待ちしております。皆さまのご健勝をお祈り申し上げるとともに、今後も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

世羅高同窓会広報委員会